

RC F

LEXUS、「RC F」をマイナーチェンジ

—“F”のさらなる進化を体現したハイパフォーマンスクーペー

- 軽量化・空力を中心に改良し、スポーツ走行をより楽しめる運動性能を実現
- 限界域での走りを極めた高性能バージョン“Performance package”の設定



RC F “Performance package”（ホワイトノーヴァガラスフレーク）〈オプション装着車〉

LEXUSは、スポーツクーペ「RC F」をマイナーチェンジし、全国のレクサス店を通じて5月13日に発売しました。

“F”は、2007年のIS F 発売とともに、「公道からサーキットまでシームレスに走りを楽しめる」という開発テーマの下、LEXUSの高性能モデルのラインアップとして誕生し、LEXUSのスポーツイメージや、運動性能の進化をけん引してきました。LEXUSラインアップの走りを磨き上げるため、“F”はさらなる進化を続けます。

“F”の新たな一歩として今回発売した新型RC Fは、持ち味とする優れたパフォーマンスを絶え間なく進化させることを目指し、軽量化や空力性能のほか、パワートレイン、タイヤ、サスペンションなど、あらゆる点に改良を加え、常用域での軽快な走りと限界域における優れた操縦安定性を実現しています。

また、“F”の高性能と、進化への飽くなき挑戦を象徴する“Performance package”を新たに設定。日本のSUPER GTや米国のデイトナ24時間レースなど、モータースポーツで培った技術を応用し、CFRP*¹の外装部品やカーボンセラミックブレーキ*²、チタンマフラー*³などの採用でさらなる軽量化を実現したほか、加速性能・空力性能も向上させ、より高い次元の運動性能を追求。内装では、専用のインテリアカラー フレアレッドや専用のオーナメントパネル レッドカーボンを採用し、運転の愉しさを一層際立たせました。

<RCFの主な特長>

軽量化・空力を中心に改良し、スポーツ走行をより楽しめる運動性能を実現

- ・運動性能向上を狙い、車両重量の低減を実施。従来型比約20kgの軽量化を実現しました。
- ・レスポンスに優れたハンドリングと限界領域でのコントロール性向上を目的に、トレッドパターン一本一本のコンパウンド材質までこだわりタイヤを新開発。エンジンマウント、サスペンションメンバーブッシュ、ステアリングラックブッシュなどの剛性を高めたことで、サーキット走行などにおいても優れた操縦安定性を発揮します。
- ・“F”の自然吸気エンジンならではのリニアな加速フィーリングを際立たせるため、エンジン出力を向上させるとともに、エアクリナー形状変更による吸気性能向上とスロットル制御の改良によりアクセルレスポンスを向上させました。またディファレンシャルのローギヤ化を図ることで、サーキット走行におけるアクセルでの車両コントロール性を向上させました。街乗りの際にも軽快な走りを感じることができます。
- ・エクステリアは、「レース育ちのスタイリング」をコンセプトに、レースで培われた空力デバイスや形状を最大限スタイリングに織り込んだデザインとしています。具体的には、フロントスポイラーのコーナーにカナード*4形状を取り入れてダウンフォースを向上させたほか、サイドのロツカーモール後端にアンダーカット形状をつくることでリヤタイヤ周辺の乱気流を抑制するなど、空力性能の向上を目的としながら、“F”としての独自性を狙ったデザインとしています。また、前後のホイールハウスにエアアウトレットを設けることでホイールハウス内に溜まった空気の圧力を低減。最適なコーナリング姿勢やステアリングの応答性向上に寄与します。
- ・エンジントルクを制御し、発進時のタイヤ空転を防ぐローンチコントロールを採用。スポーツ走行における鋭いスタートダッシュを実現します。



RC F (ソニックチタニウム) <オプション装着車>

“F”が持ち味とするサーキットにおける優れた走行性能を象徴するバージョンとして、新たに“Performance package”を設定しました。日本の SUPER GT や米国のデイトナ 24 時間レースなど、RC F GT3 によるレース参戦のノウハウを応用し、専用の空力パーツを採用したほか、さらなる軽量化や加速性能の向上を実現した、“F”の決定版とも呼べるモデルです。

- ・外装部品に CFRP を用いたカーボンフロントスポイラー*3、カーボン大型ロッカーフィン*3、カーボンエクステリアパーツ（エンジンフード・ルーフ）*5 を採用したほか、軽量鍛造アルミホイール（マットブラック塗装）*6、チタンマフラーを装着。さらに専用装備となるカーボンパーテーションブレース、カーボンセラミックブレーキ、カーボンリヤウイング（固定式）を採用し、従来型比約 70kg の軽量化を実現。“Performance package”の高い運動性能に寄与しています。
また、ディスクローターはリヤもフロントと同径の 380mm とし、さらに高い制動力を追求。レッドブレーキキャリパー（フロント・リヤ）は“Performance package”であることを主張します。
- ・専用のカーボンリヤウイング（固定式）は、標準仕様に採用されているアクティブリヤウイング以上のハイダウンフォースとロードドラッグを実現し、高速走行時の安定性と高速域の伸び感を両立しました。



カーボンセラミックブレーキ/
F専用レッドブレーキキャリパー



カーボンリヤウイング（固定式）

【RCF エンジン主要諸元】

型式	排気量 (cc)	最高出力 (kW (PS) /r.p.m.)	最大トルク (N・m (kgf・m) /r.p.m.)
2UR-GSE	4,968	354 (481) /7,100	535 (54.6) /4,800

*1.CFRP：Carbon Fiber Reinforced Plastics

*2."Performance package"に標準設定

*3."Performance package"に標準設定。"Carbon Exterior package"、標準仕様にオプション設定

*4. 航空機の前尾翼。自動車においては、レーシングカーなどのフロントに装着される空力部品を指す

*5."Performance package"、"Carbon Exterior package"に標準設定

*6."Performance package"に標準設定。"Carbon Exterior package"、標準仕様にディーラーオプション設定

【メーカー希望小売価格】

(単位：円)

		エンジン	トランスミッション	駆動	価格* (消費税込み)
RC F	"Performance package"	2UR-GSE (5.0L V型8気筒)	8-Speed SPDS	2WD (FR)	14,040,000
	"Carbon Exterior package"				10,996,364
					10,210,909

*北海道地区のみ価格が異なる。リサイクル料金は含まれない。

以上